



暑い夏におすすめの料理

編集後記



昨年から、コロナの感染で生活様式が変わり、いろいろな所で今まで普通にやっていたことが中止になり、混乱もありました。障がい者雇用を目指していても、事業所の中に入らなくて見学へも行けない事がありました。1年が過ぎ、少しずつですがコロナ対策をしながら、今までの状態に戻りつつあります。そんな中、6月末に受講生2人が一般就労を達成されました。7月からトライアル雇用をスタートされた方が1人。その後、実習に挑戦される方が続きます。ワクチン接種が進み、早く安心して生活・就労できる環境を待ち望みます。 さとみん♪

ユニカレさのホームページはこちら



代表メッセージはこちら



ユニカレさがは障がいがある人が就労を通して幸せになれる支援を通してSDGsの達成に貢献します

ユニカレさの約束



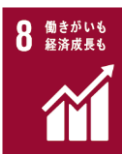
●目標 4「質の高い教育をみんなに」

ターゲット 4.5「教育における障害者があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする」ために、年間40名以上の障害者への学習機会を提供します。



●目標 10「人や国の不平等をなくそう」

ターゲット10.2「障害に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」ために、毎年障害者5名以上の企業等への一般就労を実現します。



●目標 8「働きがいも経済成長も」

ターゲット 8.5「障害者の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する」ために、年間10名以上の障害者がある人それぞれに、ベストマッチの就労を実現します。



SDGs(持続可能な開発目標)とは
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2030年までに世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくることを約束しました。そのための17の目標と169のターゲットが設定されています。



☎0952-20-1333

お問合せ 月～金曜日 9:30～17:00 (休校日 土・日曜・祝日)

詳しくは <http://unicolsaga.or.jp>



本校 佐賀市駅前中央1丁目13-5 ひかり駐車場 1階南 (佐賀駅バスセンター 徒歩1分)

プレ 佐賀市神野東2丁目1-3 サンシティビル3階 (佐賀駅北口 徒歩1分)



みなさまに支えられ、おかげさまでユニカレさがは、8年目を迎えました

Newsletter

Send from 障がい者ビジネススクールユニカレさが

発行元:障がい者ビジネススクールユニカレさが
発行日:2021年7月 発行責任者:角田さとみ

No.40

祝 一般就労決定



株式会社ミズ様

就職実践コースの渡邊俊介さんは、3年の利用を経て株式会社ミズ様へ就労することが決定しました。ユニカレさがに通い始められたころは、こだわりが強く、他人の意見を柔軟に受け入れることが苦手で、プレ校職員一人一人に面談を申し込まれるなどされて、自分の考え方の癖と向き合われました。本校に来られてからは課題である体調管理、精神面の強化に向き合われました。ユニカレさがのイベントでは率先してまとめ役をされ、受講生からも信頼の厚い渡邊さんでした。また得意のパソコンでアビリンピック全国大会連続出場の権利も獲得され、そのスキルを活かし、実習・トライアル雇用を経て株式会社ミズ様への就労が決定しました。周囲とのコミュニケーションを大切に、鍛えてこられた精神力の強さをいかに発揮され頑張っていてほしいと思います。



頼りになるリーダー渡邊さん

プレ校からも続々就労決定 就労継続支援B型事業所への就労が決まりました



休まず毎日来所され訓練されたR君

アロハ様 R君

R君は、2年間プレ校で苦手なコミュニケーションやマナー、パソコン等、色々な事を学ばれました。利用開始間もない頃は、自分から他の受講生に話しかける事がなかったR君でしたが、利用開始から1年過ぎたころから、休憩時間になると自分から話しかけ、趣味の話をしたりと楽しく過ごされていました。パソコンの授業では、図形を使って素敵なイラストを作られ、職員も受講生もほっこり。また、体力測定でのシャトルランでは、粘り強く最後まであきらめずに走ったR君に職員一同、感動しました。素直でコツコツ頑張るR君。新しい環境で、戸惑う事もあると思いますが、頑張ってくださいと思います。ユニカレ職員一同、応援しています。

■ 今月のプレ校の授業 ■

コミュニケーション

コミュカUP



新たな取り組みとして SST の授業前に5分~10分程度脳トレからスタートしています(※最近では“文字色音読チャレンジ”や“集中！これって何だ？”などの脳トレで前頭葉を活発に♪)午前中まだ眠気が取れていない人も、何だか体がシャキッとならないという人も、簡単ですぐできる脳トレから入ることで、その後のロールプレイにもスムーズに移行できています。コミュニケーションが苦手です…という人に多いのが、学んだことを実践で使うことなく知識の引き出しに閉まってしまふパターンです。学んだことはすぐに「やってみる」→「改善点をふまえ振り返る」→「再チャレンジ」→「経験」の流れにのるため、ロールプレイやグループワークに取り組みます。初めは緊張の面持ちだった人も最後には笑顔が溢れたり、次は上手くやるぞと意気込みに変わったり。チャレンジをしている皆さんを見ていると、職員も「もっと良い教材を作るゾ！」と力が入るのでした。

クッキング

自立力UP



大和のさが水ものがたり館付近の竹林で、たけのこ狩りの予定を立てていましたが…たけのこが少なく、急遽たけのこを使つてのミニクッキングに変更、たけのこ混ぜご飯とたけのこ入りきんぴらを作りました。今回のクッキングは、主に切る作業で、時間をかけゆっくり丁寧に切る人、普段から料理をしている人はリズムカルに短時間で切ることができていました。切った材料を炒め味付け、炊きあがったご飯と炒め煮した具材を混ぜて出来上がり！炊飯器で作る炊き込みご飯も美味しいですが、味付け具材と混ぜるご飯もとても美味しく、皆さん大満足でした！

■ 今月の本校の授業 ■

就職実践コース

面接対策



毎年10月に開催予定の「佐賀県障がい者合同面接会」に向けて、面接対策の受講へとカリキュラムを進めています。現在は、ODテストや交流分析、社会人基礎力チェックシートなどを踏まえての自己分析に加え、面接で聞かれても分かりやすく障害特性を説明できるような自己紹介の内容、自分の取説(ナビゲーションブック)の作成に取り組んでいます。これから履歴書作成や実際に面接の演習(立ち居振る舞い、お辞儀や入退室の仕方、質問への答え方)にも取り組んでいきます。将来社会人になることに胸を膨らませている受講生のみなさんを見ていると「去年の卒業生もその頃はこんなだったなあ…」と感慨深い気持ちになり、熱い気持ちが増してしまう担当 Y なのです。

就職基礎コース

相手を知る



他者を褒める授業を行いました。6月からの個別課題で、自分で自分を褒める(褒め日記)に取り組まれる方がいらっしゃるの、授業でも取り入れてみました。褒める行為は、他者を尊重し・存在を認め、相手に安心感を与える事が出来ます。相手を上手に褒めることができれば、相手が喜んでくれて自分も笑顔になり、良好な人間関係も築くことが出来ます。ポイントを押さえながら皆で相手を褒めるロールプレイを行い体感してもらいました。授業後は皆さん褒めてもらい笑顔になられていました。

外部講師紹介 PART4

明るく元気で
よもやめ♡

マナー

になち なつえ

田中 奈津江 先生



マナーは知っているのと、知らないのでは大きく違います。でも知っているだけではなく、それができていることで、人間関係が大きく違ってきます。職場では、働きやすく、社会では、生きやすくなります。ビジネスマナーの基本を一緒に学んでいきましょう。基本を学ぶには色々な“形”をお伝えしますが、それを知ったうえで“心”をプラスして、『愛され人間』を共に目指しましょう！

ユニカレさが卒業生による職業人講和

かわなみ すずむ
川浪 晋さん

就労継続支援 B 型事業所ジーニアスで制作活動に取り組まれている。ユニカレさがでは就職コース(現在の就職実践コース)に1年9か月間在籍されました。



タイトル「Fun beetle」素材:ダンボール紙、ポスターカラーマーカー
足のひづめやツノをつけた「カブトウシ」という架空の昆虫

「あなたのうれしいことは何ですか？」という問いから川浪さんの講話が始まりました。
-良い未来を待つのではなく自分で出来ることを精一杯やる
-短期的にみると不幸な事も長期的にみると幸せな事がある
-日々の暮らしの中で新しい発見をする
-人生パピコルール(幸せを分けあう)
-無理にポジティブにならずネガティブも必要!
-いろいろな体験から自分の世界観作っていきましょう!等川浪さんの話にはユニカレでの体験、感謝の気持ちに溢れ受講生にも伝わりました。何度もユニカレに足を運び準備してくれた川浪さん、ありがとうございます。また、絵を快く貸し出して頂いたジーニアス様ありがとうございます。「Fun beetle」は、働く広場の4月号(NO.522)の裏表紙に掲載されました。

受講生の感想

- ・ネガティブになってもいいんだ、皆に助けられていいんだと思うことができ、肩の力が少し抜けました。
- ・もっと一日一日を大切に過ごしていきたいと思いました。
- ・今ユニカレで頑張っていることは、「嬉しいこと」そのものなんだと思えた。
- ・人に感謝することを忘れずにしていきたいと改めて感じ取ることができた。
- ・嬉しいことをみつけることで、どこでも仕事出来るようになるという事が分かりました。
- ・今の私もたくさんの支えによって成長と経験が出来ているんだと振り返ることができました。



受講生の前で話をされる川浪さん